

調布市長 長友貴樹 様

2021年1月22日

日本共産党調布市議団

雨宮 幸男

武藤 千里

岸本 直子

坂内 淳

東京外環道工事に伴う東つつじヶ丘地域の影響に関する要望書

日頃より、市政発展のためにご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

2020年10月18日に東つつじヶ丘2丁目で発生した市道陥没事故、調査の中で判明した2か所の空洞発見後、現地ではボーリング調査などが行われ、国の有識者委員会の中間報告では道路陥没事故と2ヶ所の空洞が、外環道トンネル工事の影響があることを認め、その後、ネクスコ東日本と住民との個別相談会が行われています。

しかし、2021年1月14日に、ぶんぶん公園の地下16mに長さ10m、厚さ4m、幅4mの3つ目の空洞が発見され、事業者は早急に充填作業を行うとしていますが、近隣住民の怒りと不安は増大しています。

この事態を受けて、調布市が、市民の立場に立ち、国や東京都、事業者に対して下記の事項を求めることを強く要望いたします。

記

- 1、工事により損害を受けている地域住民への土地の買い取りを含めた十分な補償を行うこと。
- 2、該当地域の調査と安全対策を行うこと。
- 3、国や東京都、事業者が、地域住民の声を直接聞く機会と求めること
- 4、東京都に対して、都市計画決定の期限の延長を認めないよう求めること。

以上